

笑っても、金属の留め金（クラスプ）が見えない、部分入れ歯のご紹介

留め金が見えない入れ歯

「フレキシブルデンチャー」



薄い作りにも仕上げられますので、違和感も軽減されます。



従来の部分入れ歯は、ご自分の歯にかけた留め金で固定されています。笑ったり、大きなお口を開けると、どうしてもその金具が見えてしまいます。

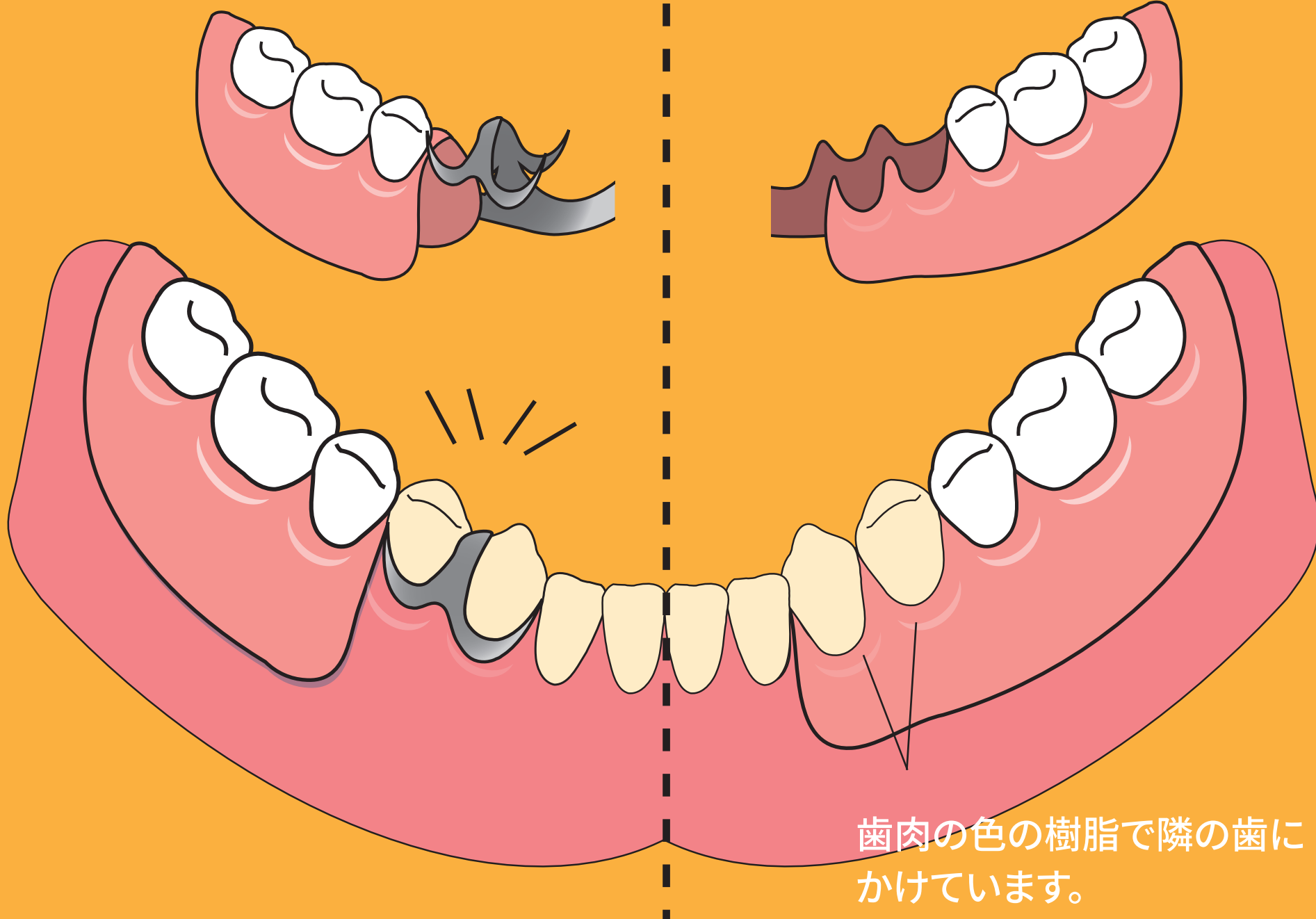
留め金がない「フレキシブル・デンチャー」の場合、笑っても入れ歯であることが目立ちません。

さらに当院では、微調整が院内でできるため、お預かりする必要がないタイプもお選びいただけます。

(従来は調整の際に数日お預かりする必要がありました。)

従来の入れ歯

フレキシブルデンチャー



ご自身の入れ歯を「フレキシブル・デンチャー」に加工することも可能^{*}です。当院でご相談ください。

※加工できない場合もあります。 ※ご自身の入れ歯を「フレキシブル・デンチャー」に加工する場合は一旦お預かりいたします。